

機械基盤研究会（機械部品・鋼材・熱処理・損傷事例研究）の主旨について

京都大学名誉教授久保愛三が主管する、公益財団法人応用科学研究所（創立 100 年）機械基盤研究施設では、日本並びに世界先進国の基盤的機械技術の深刻な空洞化に対処するために、常に基盤機械技術の改革に取り組み、例えば、昨年度は NIKON 並びに日本歯車工業会との共同で、歯車用鋼材の問題を発見できる品質評価装置を開発するなど、日本の機械産業振興の為に貢献し続けています（下図参照）。しかし、経営について国からの援助は無く、全てを独立して行わねばならないため、国や役人からの干渉が一切なく経営出来る利点は当然ありますが、難しい経営を続けています。

そこで現在の日本の機械産業の実状と問題点を見て、企業と応用科学研究所双方の利益になる上記の研究會を発足することに致しました。機械基盤研究施設の活動意義に賛同頂くとともに、何卒、当研究会への御参画の程、お願い申し上げます。

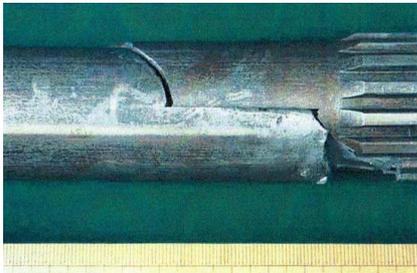


図 1 折損事故を起こした歯車軸

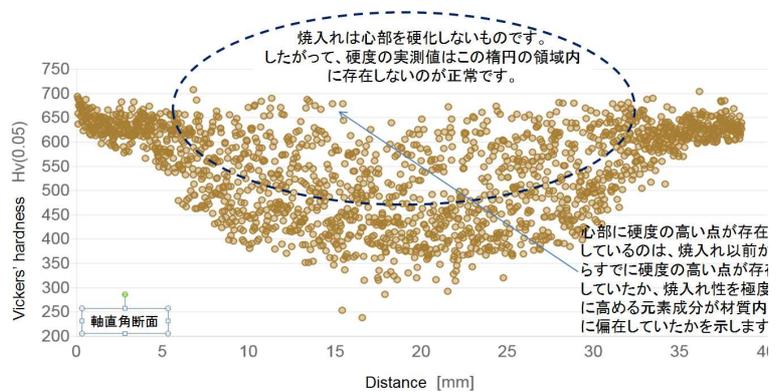


図 2 上記事故に対し 2 時間で材料の異常の客観データを作成し、損傷事故原因を特定

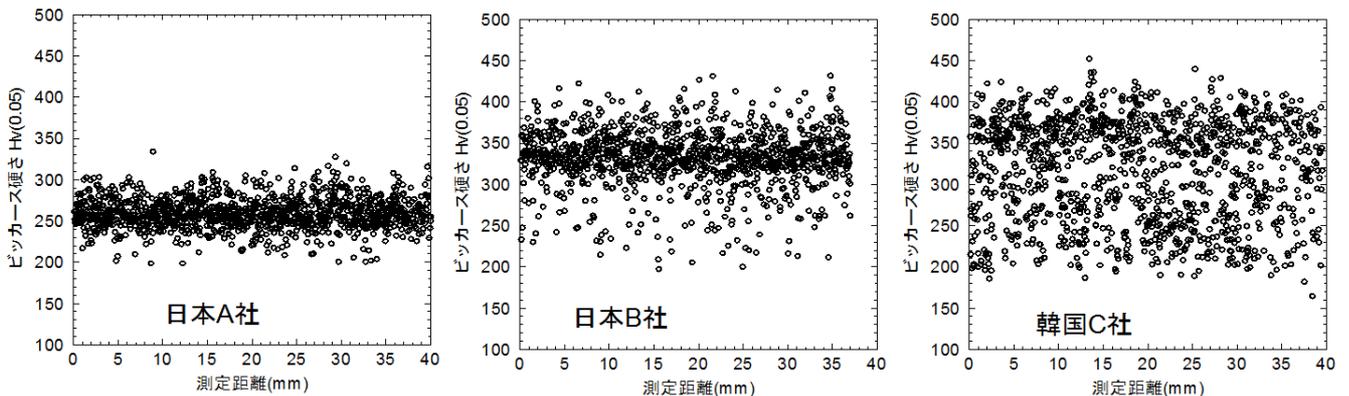


図 3 日本 2 高炉メーカー製鋼材と韓国製鋼材の硬さのバラツキの相違
(どの鋼材も DIN 規格 18CrNiMo67 の品質証明ミルシート付きの規格合格品)

機械基盤研究会の募集要綱について

- ◇研究会の内容 : ・ 機械部品・鋼材・熱処理・損傷事例に関する情報の交流・技術相談を行います。
 ・ 具体的には、会員が参加いただく事例研究会及び個別技術相談会を開催します。
 (年3回、原則6月、9月、12月)
 ・ 応研の所有する技術情報の活用による会員企業活動へのサポート
- ◇研究会員とは : 機械基盤研究会の活動に参画すると共に、本研究施設の活動意義、および本研究施設で行われる各種活動の意義に賛同し、後援することを含め一定の会費を負担する個人または団体(会則: ホームページ (<https://www.rias.or.jp>) ご参照)
- ◇会員の特典 : 応研の所有する各種技術情報へのアクセス権を中心にいろいろ取り揃えております。具体的には、下記の別表を参照下さい。
- ◇参加資格区分と特典内容
- | | | | |
|----------|---|-------|----------------|
| A 会員 年会費 | : | 50 万円 | 特典: 下記 [別表] 参照 |
| B 会員 年会費 | : | 25 万円 | 特典: 下記 [別表] 参照 |
- ◇入会申し込み方法: (公財) 応用科学研究所ホームページ (<https://www.rias.or.jp>) からお申込み下さい。
- ◇お問い合わせ : (公財) 応用科学研究所 〒606-8202 京都市左京区田中大堰町 49
 Tel : 075-701-3164 Fax : 075-701-1217

[別表]

特典 \ 会員種別	A.研究会員	B.研究会員
1.「事例研究会」への無料参加	○	○
2.新規研究開発事項の見学 但し守秘義務を伴わないものについてのみ	○	○
3.世界最大の材料データベース Total Materia の無制限使用(要予約)	○	○
4.「鐵を識る」各コースへの正規料金の半額での参加 注 改訂前は、「鐵を識る」カリキュラムの閲覧	○	○
5.「歯車損傷大全」電子版の閲覧	○	○
6.無料個別技術相談 原則として、事例研究会当日、会員に個別技術相談を実施 但し事前調整必要 相談の技術分野は下記 <ul style="list-style-type: none"> ・鉄鋼材料の選定 ・高周波焼き入れ、焼き戻し、プラズマ窒化 ・機械部品の幾何学形状、形状精度の測定 ・機械部品材料の良否について ・5軸制御マシニング・グライデングセンターによる機械部品加工について(要CADデータ) 	無料	有料
7.試作・調査の割引 下記業務につき見積り額の20%を割引 但し割引額の総額は年会費以内 <ul style="list-style-type: none"> ・高周波焼き入れ、焼き戻し、プラズマ窒化の試作 ・5軸制御マシニングによる部品試作加工 ・機械部品の幾何学形状、形状精度の測定 ・各種機械部品の故障、破壊原因調査 	○	—